

令和2年度 (公財)げんでんふれあい茨城財団事業報告

【事業実施概要】

当財団は、平成24年10月1日より公益財団法人として、継承事業の計画的な遂行を図るとともにその目的である、県内における豊かな地域文化と科学技術の振興及び青少年の人材の育成並びに「ふれあい」及び「ゆとり」の創造への寄与に努めてまいりました。

今年度は、昨年末に当財団の設立母体会社から、当面の事業運営資金としての寄付金をいただくとともに、今後の財団事業継続の方向性を示していただいたことを踏まえ、関係団体等と効率的かつ効果的な事業運営により、事業の継続と目的の達成に努めましたが、新型コロナウイルス感染症の発生により、感染拡大防止のため発せられた緊急事態宣言等により、各支援団体における事業への開催制限等がなされ、計画された23事業の内、16事業は実施できましたが、7事業が開催中止を余儀なくされました。

【会議等開催実績】

(1) 理事会

- ・第28回 [通常] 令和2年 6月 1日 (月) : 書面議決
- ・第29回 [臨時] 令和2年 6月18日 (木) : 水戸京成ホテル
- ・第30回 [臨時] 令和2年 9月14日 (月) : 書面議決
- ・第31回 [通常] 令和3年 3月 5日 (金) : 水戸京成ホテル

(2) 評議員会

- ・第20回 [定時] 令和2年 6月18日 (木) : 水戸京成ホテル
- ・第21回 [臨時] 令和2年 9月29日 (火) : 書面議決
- ・第22回 [臨時] 令和3年 3月22日 (月) : 水戸京成ホテル

(3) 監事監査 (令和元年度事業報告・会計[決算書])

- ・令和2年 4月21日 (火) : 財団事務所

(4) 茨城県生活文化課立入検査

(公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第49号等に基づく立ち入り検査)

- ・令和3年 2月25日 (木) : 財団事務所

【事業実施状況】

1. 地域文化及び科学技術の振興、並びに青少年等の人材育成に関する事業

- (1) 第23回ヴォーカルアンサンブルフェスタいばらきの開催 実施一部変更
- (2) 第23回ソロコンテストいばらきの開催 実施一部変更
- (3) 第21回読書をすすめる県民の集い 実施一部変更
- (4) 茨城県芸術祭参加特別公演団体への支援 実施一部変更
- (5) ナイスハート美術展への支援 実施
- (6) 茨城県新人演奏会 実施

- | | |
|-------------------------|--------|
| (7) 第23回げんでん科学技術振興事業の実施 | 実施 |
| (8) 理科実験実技研修会等への支援 | 実施一部変更 |
| (9) 高校生のための講演会への支援 | 中止 |
| (10) 児童思春期精神保健講座 | 中止 |
| (11) 親と子のふれあい劇場 | 中止 |
| (12) 「いばらき教育の日」推進事業 | 実施一部変更 |
| (13) 青少年健全育成茨城県推進大会 | 中止 |

2. 「ふれあい」及び「ゆとり」の創造に関する事業

- | | |
|------------------------|--------|
| (1) げんでんふれあい文化講演会 | 実施一部変更 |
| (2) 茨城県民駅伝競走大会の開催 | 中止 |
| (3) げんでんサッカーフェスティバルの開催 | 実施 |
| (4) げんでんふれあいバスケットボール教室 | 実施 |
| (5) 狂言鑑賞会の開催 | 中止 |
| (6) 水戸室内管弦楽団定期演奏会 | 実施 |
| (7) 音楽出前講座への支援 | 実施 |
| (8) 子どものための音楽会の開催 | 実施一部変更 |
| (9) 花いっぱい運動定着化促進事業の実施 | 実施 |
| (10) その他小規模支援事業 | 中止 |

実施状況詳細は別紙参照

以上

1. 地域文化及び科学技術の振興、並びに青少年等の人材育成に関する事業

(地域文化の振興に関する事業)

(1) 第23回ヴォーカルアンサンブルフェスタいばらきの開催

6名から20名程度による同声、男声、女声、混声のアンサンブルフェスタを開催し、ハーモニー作りの核心にアプローチできるよう、特に若人のグループによるアンサンブルを奨励することにより、新しい時代に向けての音楽創造の意欲を喚起するため、「ヴォーカルアンサンブルフェスタいばらき」を開催する計画でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、合唱活動が制限されたため、感染対策をとった上での開催を目指したものの、その発表の場であるフェスタの開催は中止となりました。

このため、これに代わって専門家による録音音源審査を行い、優れた演奏団体に対して『げんでんハーモニー賞』を授与しました。

〔主催〕 茨城県合唱連盟、茨城県高等学校文化連盟
(公財)げんでん財団

〔後援〕 茨城県、茨城県教育委員会、常陸太田市 他

①音源審査日 令和3年2月10日(水)

②参加団体 31団体/350名(前回: 39団体/478名)
(小・中:11、高校:6、一般:22 (内ジュニア:4)団体)

④げんでんハーモニー賞 (11団体)

- 小・中学校の部 茨城キリスト教学園中学校コーラス部
水戸市立第四中学校合唱部
ひたちなか市立勝田第一中学校コーラス部
牛久市立牛久第一中学校女声合唱団
牛久市立牛久第一中学校混声合唱団
- 高校の部 県立水戸第二高等学校コーラス部
智学館中等教育学校合唱部
茨城キリスト教学園高等学校コーラス部
県立水戸第三高等学校コーラス部
県立土浦第一高等学校合唱部
- 一般の部 clarus mare

なお、3月6・7日に神奈川県で開催された第10回関東ヴォーカルアンサンブルコンテストへ上記の下線を引いた8団体の出場推薦を決定しました。

(2) 第23回ソロコンテストいばらきの開催

音楽表現の基礎となる独奏の形態を通して、演奏技術や音楽表現の向上を図り、音楽に取り組む若者たちの心や態度を育み、広く音楽文化の振興と発展に寄与するため、「ソロコンテストいばらき」(県大会)を関東甲信越大会出場権選考(中学・高校)とあわせて開催する計画でしたが、新型コロナウイルス感染症防止対策により、コンテスト会場使用ができなくなり中止となりました。

このため、一次審査を通過した応募者について、専門家による録音音源審査を行い、特に優れた演奏者に対して『げんでん音楽大賞』及び『げんでん音楽賞』を授与しました。

また、受賞者の中から「関東甲信越大会」(中学・高校の部のみ)へ茨城県代表として中学生、高校生各4名の出場を推薦しました。

- 〔主催〕 茨城県吹奏楽指導者協会
〔共催〕 (公財)げんでん財団
〔後援〕 茨城県教育委員会、東海村教育委員会、
日本吹奏楽指導者協会関東甲信越支部
茨城県吹奏楽連盟、茨城新聞社 他

- ①音源審査日 令和3年2月11日(木)
②場 所 日本原子力発電(株)東海原子力館別館
③参加者数 一次審査応募者数 :538名(各地区大会にて実施)
一次審査通過者数 :123名(小学生10名、中学生63名、高校生50名)

④音楽大賞等受賞者

- げんでん音楽大賞 大内 悠生(勝田三中)、大峽 悠太(明秀日立高)
○げんでん音楽賞 津金 凜杏(大島中)、小泉 香奈(東海中)
伊勢井煌真(水戸二中)、沼田 奈南(下館南中)
田中 梨納子(水戸女子高)、野村 瑠星(県立境高)
加藤 萌(水戸女子高)、金澤 直輝(県立佐和高)

*受賞者のうち、下線を引いた中学生、高校生を、関東甲信越支部大会への出場を推薦
・令和3年2月21日(日)昭和音楽大学にて開催の「関東甲信越支部大会」において5名入賞
内3名が全国大会へ出場

【中学生部門】

- 大内 悠生(勝田三中2年) [第2位] 全国大会出場
小泉 香奈(東海中2年) [第3位] 全国大会出場
津金 凜杏(大島中3年) [審査員賞]

【高校生部門】

- 野村 瑠星(境高) [第4位] [審査員賞] 全国大会出場
大峽 悠太(明秀日立高) [審査員賞]

(3)第21回読書をすすめる県民の集い

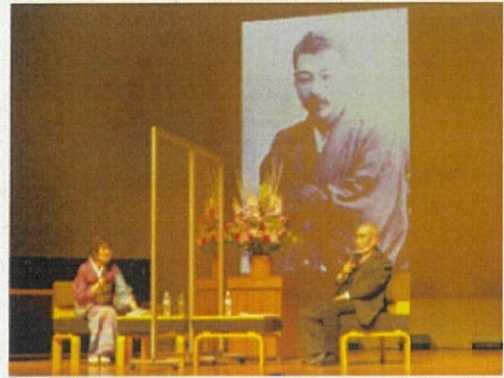
県民読書推進運動の一環として、県内の読書グループや幼・小・中・高等学校の職員、PTA及びおはなし会、ボランティアグループ等の相互交流と連携を深め、県民の読書活動の充実を図るため、「茨城県読書をすすめる県民の集い」を開催し、記念講演会・朗読コンサートを行いました。

また、あわせて読書活動の一層の充実を目的に、幼・小・中・高校生及び一般を対象にした朗読「読み聞かせコンクール」を計画しましたが、県独自の緊急事態宣言及び新型コロナ感染症拡大防止対策による会場等の使用制限により中止となりました。

- 〔主催〕 茨城県読書をすすめる協議会、
茨城県立図書館、(公財)げんでん財団
〔後援〕 茨城新聞社、読売新聞水戸支局、
茨城放送、NHK水戸放送局 他

1) 記念講演会・朗読コンサート

- ①開催日 令和2年11月28日(土)
②場 所 笠間公民館 大ホール
③演 題 「野口雨情と流浪の時代～100年前の流行歌とともに～」
④記念講演講師 佐々木 靖章氏 (ゲスト)野口不二子氏
⑤朗読コンサート (朗読)見澤淑恵氏 (ピアノ)山口 貴士氏
⑥入場者数 256名



2) 読み聞かせコンクール【中止】

- ①朗読部門 [開催予定日] : 令和3年2月27日(土)
[場 所] : 茨城県立図書館
[応募者] : 55名
- ②自由部門 [開催予定日] : 令和3年3月6日(土)
[場 所] : 茨城県立図書館
[応募者] : 23名

(4) 茨城県芸術祭参加特別公演団体への支援

茨城県芸術祭の参加団体のうち、茨城文化団体連合の推薦を受けた演劇祭と合唱演奏会の2団体に対して支援する計画でしたが、そのうちの合唱演奏会は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴う会場の使用制限等により中止となり、演劇祭については会場での感染拡大防止対策を行った上で実施しました。

(4)-1 茨城県芸術祭演劇祭

- [主催] 茨城文化団体連合、劇団創造市場 他
- [共催] 小美玉市 他
- [協賛] (公財)げんでん財団
- [後援] 茨城放送 他
- ①開催日 令和2年11月22日(日)
- ②場 所 小美玉市生涯学習センター コスモス
- ③出演団体 劇団創造市場 40名
- ④来場者 270名



(4)-2 茨城県芸術祭 合唱演奏会 【中止】

- 〔主 催〕 茨城県、茨城県教育委員会、茨城文化団体連合
 (公財)いばらき文化振興財団、茨城新聞社、茨城県教育財団
 茨城県合唱連盟
- 〔共 催〕 日立市、日立市教育委員会
- 〔協 賛〕 (公財)げんでん財団
- ①開催予定日 令和2年11月3日(日)
- ②場 所 日立シビックセンター音楽ホール

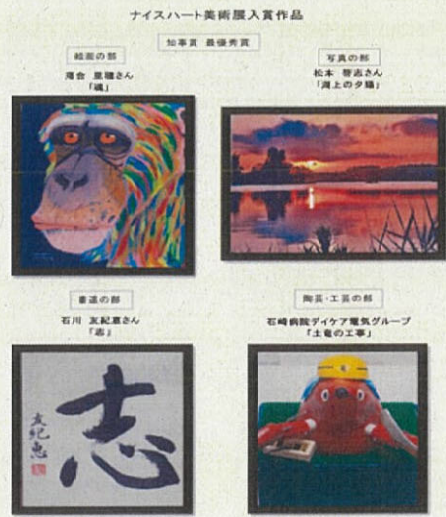
(5) ナイスハート美術展への支援

健全者と障がい者が美術を通して触れ合うことで、ふれあいとゆとりある地域社会づくりを目的に障がい者が容易に出展できる美術展の開催を支援しました。

また、本美術展終了後、「障害のある人が創った作品展」と題して、県南地区の茨城県県南生涯学習センター及び県央地区の茨城県庁2階県民ホールにて展覧会が開催されました。

- 〔主 催〕 茨城県、茨城県教育委員会、茨城県障害者スポーツ・文化協会 他
- 〔協 賛〕 (公財)げんでん財団、特定非営利活動法人日本チャリティプレート協会
- 〔後援者〕 茨城新聞社、朝日新聞水戸総局、毎日新聞水戸支局
 読売新聞水戸支局 他8社

- ①開催日 令和2年12月3日(木)～7日(月)
- ②場 所 ザ・ヒロサワ・シティ会館
- ③出点数 243点 (絵画86点、書道32点、写真25点、陶芸・工芸101点)
- ④入場者数 881名



(6) 茨城県新人演奏会における表彰

県内在住者等の有望な若手音楽家の発表機会である茨城県新人演奏会において、「茨城県新人賞」を受賞した優秀な演奏者を表彰し、その将来を励まし、より水準の高い演奏を期待するとともに茨城県の音楽文化の向上に寄与する目的で表彰を実施しました。

- 〔主 催〕 茨城県、(公財)いばらき文化振興財団
- 〔協 賛〕 (公財)げんでん財団、(公財)常陽藝文センター

〔後援者〕 茨城音楽大学同窓会連盟

①実施日 令和2年11月29日(日)

②場 所 ザ・ヒロサワ・シティ会館 大ホール

③出場者 15名 (ピアノ4名、管楽器6名、弦楽器1名、邦楽1名、声楽3名)

④入場者 549名

⑤表彰者 [茨城県新人賞] 野口 わかな(ヴァイオリン)、一條 翠葉(メゾソプラノ)
[奨励賞・聴衆賞] 大川 遥(クラリネット)



(7)げんでん科学技術振興事業の実施〔自主事業〕

(7)-1 第23回げんでん科学技術振興事業(公財 げんでんふれあい茨城財団主催)

県内小・中・高等学校、義務教育・中等教育学校及び特別支援学校の児童・生徒の科学技術に対する興味・関心の向上を高めるため、科学技術に係る調査研究計画を公募し、優れた計画に対して助成金を支給し調査研究を支援するとともに、優秀な調査・研究成果に対して「げんでん科学技術振興大賞」及び「げんでん科学技術振興奨励賞」を授与しました。

[主 催] (公財)げんでん財団

[特別共催] 茨城新聞社

[協 賛] 日本原子力発電

[後 援] 茨城県教育委員会、茨城県教育研究会
茨城県高等学校教育研究会、NHK水戸放送局

① 応募状況及び助成校選考結果

[選考委員会] 小・中学校の部 令和2年6月8日(月)、高校の部 令和2年6月11日(木)

区 分	応募件数	助成校数
小 学 校	8 (10)	6 (7)
中 学 校	10 (7)	7 (5)
高等学校	6 (9)	5 (6)
計	24 (26)	18 (18)

() 内は前年度実績

② げんでん科学技術振興大賞及び奨励賞受賞校

[選考委員会] 小・中学校の部 : 令和2年11月 9日(月)
高校の部 : 令和2年11月12日(木)

○大 賞 : 東海村立白方小学校 白方小科学クラブ
県立鹿島高等学校附属中学校 サイエンス部
県立太田西山高等学校 自然科学部

- 奨励賞 : つくば市立みどりの学園義務教育学校 6年生
 鉾田市立上島東小学校 実験クラブ
 つくば市立春日学園義務教育学校 科学部環境調査チーム
 牛久市立牛久第一中学校 科学部
 県立日立北高等学校 科学部

[表彰式] 令和2年12月9日(水) (於:茨城県庁 9F 講堂)



(7)-2 第64回 茨城県児童生徒科学研究作品展(兼 日本学生科学賞茨城県作品展)

茨城県が主催する、県内小・中・高校の児童・生徒による「茨城県児童生徒科学研究作品展」(兼 日本学生科学賞茨城県作品展)において入賞した作品の中から、県知事賞等各賞受賞の作品を除く優れた作品に「げんでん財団科学賞」を、また、同作品展において優れた取組をしている小学校・中学校に「げんでん財団学校賞」を授与しました。なお、今回は新型コロナウイルス感染防止対策により、表彰式は開催せず表彰状等授与は、郵送等にて行われました。

[主 催] 茨城県教育委員会、茨城県教育研究会、茨城県高等学校教育研究会 他

[後 援] 茨城県

[協 賛] (公財)げんでん財団

[表彰式] 中止(令和2年10月25日予定)(於 ミュージアムパーク茨城県自然博物館)

【げんでん財団科学賞】

- ・小学校の部
 - 小美玉市立堅倉小学校3年 中山咲季
 - 北茨城市立平潟小学校5年 坂巻和葵
 - 牛久市立ひたち野うしく小学校6年 林 彩音
 - つくば市立手代木南小学校6年 井上善超
 - 筑西市立古里小学校6年 戸頃 敦、4年 戸頃 結
- ・中学校の部
 - 茨城大学教育学部附属中学校2年次 加藤詩慧莉
 - 水戸市立笠原小学校4年 加藤 舜
 - 茨城県立並木中等学校2年 野末沙良
 - 桜川市立桜川中学校2年 田村美羽
 - 牛久市立牛久第三中学校3年 地主健人 外14名
 - つくば市立高崎中学校3年 高橋裕菜
- ・高等学校の部
 - 常総学院高等学校2年 中野 陽

【げんでん財団学校賞】

- ・小学校の部
 - 水戸地区 水戸市立緑岡小学校
 - 県北地区 日上市立助川小学校
 - 鹿行地区 鹿嶋市立大同西小学校
 - 県南地区 つくば市立吾妻小学校
 - 県西地区 古河市立駒羽根小学校
- ・中学校の部
 - 水戸地区 城里町立常北中学校
 - 県北地区 北茨城市立関本中学校
 - 鹿行地区 銚田市立銚田北中学校
 - 県南地区 土浦日本大学中等教育学校
 - 県西地区 茨城県立古河中等教育学校

(8) 理科実験実技研修会等への支援

科学技術振興事業の円滑な推進を図るため、茨城県高等学校教育研究会及び茨城県教育研究会理科教育研究部が行う科学実験教育に関する研修等へ支援を計画しましたが、茨城県教育研究会理科教育研究部については、コロナ禍に鑑み今年度の取り組みが中止となりました。

また、高等学校教育研究会においては理化部、工業部の2部会を中止としましたが、感染防止措置を講じて研修会・研究等が行われ支援を実施しました。

(8) - 1 茨城県高等学校教育研究会への支援

〔主催〕 茨城県高等学校教育研究会 生物部・地学部・農業部・水産部

〔協賛〕 (公財)げんでん財団

【実施内容】

部会	実施日	実施場所	支援内容
生物部	令和2年10月27日～ 令和2年11月19日	高萩高校、小瀬高校 土浦一高、坂東総合高校	・茨城県高等学校教育研究会生物部 支部研究会
理化部	中 止		
地学部	令和2年6月26日～ 令和2年11月6日	北茨城市五浦海岸 他	・茨城県高等学校教育研究会地学部 総会、委員会、研修会
農業部	令和2年4月1日～ 令和3年2月28日	農業関係高等学校農場 等	・農業教育の課題研究
工業部	中 止		
水産部	令和2年4月～ 令和3年3月	茨城県立海洋高等学校	・食品微生物検査の研究及び衛生管 理者資格取得に向けた学習の研究

(8) - 2 茨城県教育研究会理科教育研究部への支援 【中止】

〔主催〕 茨城県教育研究会理科教育研究部

〔協賛〕 (公財)げんでん財団

〔地区〕 5地区(県北地区、中央地区、県東地区、県南地区、県西地区)

(青少年等の人材育成に関する事業)

(9) 高校生のための講演会への支援【中止】

次代を担う高校生等を対象にした講演会の開催を支援し、若者たちの健全な知的好奇心の醸成と学習意欲の高揚、健康や人間としての在り方・生き方を考える契機づくりの支援を以下の通り計画しましたが、新型コロナ感染防止対策に鑑み中止となりました。

- 〔主催〕 茨城県退職高等学校長会
- 〔共催〕 茨城県、茨城県教育委員会、茨城県高等学校長協会、茨城県高等学校教育研究会
- 〔後援〕 NHK水戸放送局、(株)茨城放送、(株)茨城新聞社 他
- 〔協賛〕 (公財)げんでん財団
- 〔開催予定日〕 令和2年6月16日(日)
- 〔開催予定場所〕 レイクビューホテル

(10) 児童思春期精神保健講座等への支援【中止】

問題行動を起こしやすい思春期の子供達を指導する立場の関係職種(医師、教師、保健師、看護師、青少年相談員、保護者等)を対象にした、思春期保健講座や事例検討会等の開催を支援し、子供達の健全育成に寄与することとして以下の通り計画しましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、県独自の緊急事態宣言が出されたことにより中止となりました。

- 〔主催〕 (公社)いはらき思春期保健協会
- 〔協賛〕 (公財)げんでん財団
- 〔開催予定日〕 令和2年12月20日(日)
- 〔開催予定場所〕 水戸市医師会館
- 〔予定内容〕 演題:「こどものミカタ」
講師: 大六一志氏(公認心理師 元筑波大教授)

児童思春期精神保健講座へのお誘い
(公財)げんでん財団茨城県財団支援事業

こどものミカタ
講師 大六一志先生
(公認心理師、元筑波大学教授、「こどものミカタ」養成講座実行委員会委員長)

「ミカタ」…みなさまは何を思い浮かべますか?見方、見立て方、診方、療方・・・
講師の大六一志先生は、約30年間を勤められた先生です。現在、「こどものミカタ」養成講座実行委員会の委員長で、「見立て」「手立て」「療立て」を柱に、子どもの支援にかかわる人々の力をつけるべく、養成にまい進されています。

大六一志先生のメッセージです。
「一人ひとり異なるケース、参考値も解読できない現場。そこで大切になるのは、誰かが成功した方法を真似ること、ではなく、目の前の「この子」と「自分」で最も適切なやり方を構築していくための土台になる力です。
「答え」を見せかけるのではなく、「答えを見つけたら」をつけに、ぜひお話しください。今回は、支援の基礎中の基礎・こどもを「見る」「見立てる」ポイントを学びます。この視点なしには始まらない、支援のスタートラインです。」

一年の始めくくりの時に、子どもの支援の原点に立ち寄り、支援の「答えを見つけたら」を養ってみませんか?
本協会も、新型コロナウイルス感染防止対策を取りつつ、みなさまの参加をお待ちしております。

日時 2020年12月20日(日) 13:00~16:00
会場 水戸市医師会館 1F研修室(水戸市医師会館993-17)
料 金 先着30名(キャンセルの場合は、早急に協会までFaxでご連絡ください)
資料代 会員 無料 / 非会員 1,000円(当日受付でお支払いください)
新型コロナウイルス感染症の流行状況により、中止になる場合もあります。

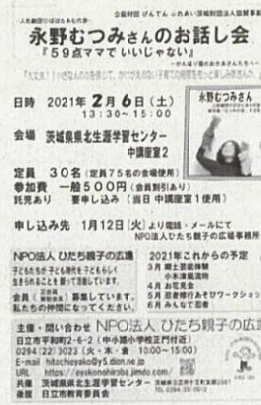
●申し込み(公社)いはらき思春期保健協会—12/12まで—●
〒310-0852 水戸市医師会館993-17(水戸市医師会館1F)
TEL 029-305-7563
FAX 029-305-7564

主催 公益社団法人 いはらき思春期保健協会
協賛 公益財団法人 げんでん財団
後援 茨城県教育委員会
茨城県精神保健協会

(11) 親と子のふれあい劇場の開催【中止】

子どものための人形劇を開催し、親子で鑑賞できる場を提供することで、子どもの芸術文化への感性を高め健全育成に寄与するために以下の通り計画しましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い緊急事態宣言が出されたことにより中止となりました。

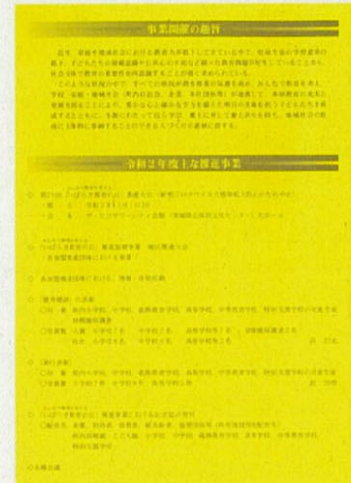
- 〔主催〕 NPO 法人ひたち親子の広場
- 〔協賛〕 (公財)げんでん財団
- 〔開催予定日〕 ①令和3年2月 6日(土)
②令和3年2月28日(日)
- 〔開催予定場所〕 茨城県県北生涯学習センター
- 〔予定内容〕 ①令和3年2月 6日(土) 永野むつみさんのお話会
②令和3年2月28日(日) 人形劇「チップとチョコ」



(12) いばらき教育の日推進事業への支援

『いばらき教育の日』の制定に伴い、教育の日推進協議会が推進母体となって進める県民への条例の普及啓発活動等を支援し、本県の教育の充実と発展に寄与することとして推進大会への支援を以下の通り計画しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。代わって開催日であった11月1日の茨城新聞紙上で「いばらき教育の日」を周知しました。

- 〔主催〕 「いばらき教育の日」推進協議会
- 〔協賛〕 (公財)げんでん財団、各市町村教育委員会
- 〔後援〕 茨城県、茨城県議会、茨城県教育委員会 他
- 〔大会開催予定日〕 令和2年11月1日(日)
- 〔開催予定場所〕 ザ・ヒロサワ・シティ会館 大ホール
- 〔予定内容〕 大会宣言
表彰(優秀標語表彰、善行表彰、優秀教員表彰)
活動発表
記念公演



(13) 青少年健全育成茨城県推進大会への支援【中止】

青少年育成関係者が一堂に会する「青少年健全育成茨城県推進大会」の開催を支援し、「親が変われば子どもも変わる」運動推進など実践活動の発表や講演を通して、青少年の健全育成に寄与することとして以下の通り計画しましたが、新型コロナウイルス感染拡大により会場が閉鎖されたことにより大会は中止となりました。

- 〔主催〕 (公社)茨城県青少年育成協会、茨城県、青少年育成市町村民会議
- 〔協賛〕 (公財)げんでん財団、ライオンズクラブ 他
- 〔後援〕 茨城県教育委員会、茨城県警察 他
- 〔大会開催予定日〕 令和3年2月2日(火)
- 〔開催予定場所〕 アダストリアみとアリーナ

- 〔予定内容〕 開会式セレモニー
 中学生の主張発表(少年の主張茨城県大会の映像視聴)
 講演会 演題「少しの努力で できる子を育てる」
 講師 生物学者 早稲田大学名誉教授 池田 清彦 氏

2. 「ふれあい」及び「ゆとり」の創造に関する事業

(「ふれあい」の創造に関する事業)

(1) げんでんふれあい文化講演会の開催

豊かな教養を育み、ゆとりある地域づくりと地域文化の発展・向上に寄与するため、前年度より延期としていたクミコ氏(歌手)による「INORI ～祈り～ トーク&ミニコンサート」を開催しました。

また令和2年度の講演会については、令和3年3月7日(日)開催を計画しましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、国及び県独自の緊急事態宣言が出され会場使用ができなくなったことにより中止となりました。

講演会 I

- 〔開催日〕 令和2年9月27日(日)
 〔開催場所〕 茨城県鹿行生涯学習センター 多目的ホール
 〔実施内容〕 講 師 クミコ氏(歌手)
 テーマ 「INORI ～祈り～ トーク&ミニコンサート」
 〔参加者〕 128名

講演会 II【中止】

- 〔開催予定日〕 令和3年3月7日(日)
 〔開催予定場所〕 茨城県鹿行生涯学習センター 多目的ホール
 〔実施予定内容〕 講 師 池谷敏郎氏(医学博士)
 テーマ 「血管を鍛える」と超健康になる！



(2) 茨城県民駅伝競走大会の開催【中止】

県民の健康増進及び本県スポーツの振興と競技力向上に資するとともに、参加者相互の交流を図ることを目的に、笠松運動公園陸上競技場を中心とする周回コースにおいて、第37回茨城県民駅伝競走大会を以下の通り開催準備をしておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大を受け、日本陸上競技連盟のロードレース再開についてのガイダンスに照らし検討した結果中止となりました。

- 〔主 催〕 (公財)茨城県体育協会
 〔共 催〕 茨城新聞社、茨城陸上競技協会、(公財)げんでん財団
 〔後 援〕 茨城県教育委員会、各市町村教育委員会、各市町村体育協会
 茨城放送、NHK水戸放送局
 〔開催予定日〕 令和2年12月12日(土)
 〔開催予定場所〕 笠松運動公園 周回コース